

福知山市がもし100人の村だったら A to Z

発行日 2021年3月31日

制作 福知山市市長公室経営戦略課調査統計係

デザイン 山本 英貴

発行 福知山市市長公室経営戦略課調査統計係
〒620-8501 京都府福知山市字内記13番地の1
☎0773-24-7030

協力 ● 福知山公立大学 地域経営学部 特任准教授 塩見 直紀様
● 福知山公立大学「地域経営概論（2019年6月12日）」の
講義を受講されたみなさん

この冊子の感想などについて、簡単なアンケートにご協力ください(所要時間3分程度)。

今後の統計業務の改善に反映させていただきます。

アンケート回答期間:発行日から令和3年6月30日まで



福知山市がもし100人の村だったら

A to Z





雪の日が少なくなった福知山

最高気温 35 度以上の猛暑日はここ 40 年で 10 日増えました。

このまちは 76% が森林です。

由良川はサケの遡上する京都府では数少ない河川で、
自然豊かな清流です。

いま福知山には 78,935 人の人が住んでいます。

2045 年には 66,589 人になると言われています。

いまの福知山を 100 人の村に縮めるとどうなるでしょう？

- A** Age structure
年齢構成
- B** Births
出生数
- C** Commerce
商業
- D** Daytime population
昼間人口
- E** Estimated population in 2045
2045年の推計人口
- F** Farmers
農家数
- G** Garbages
ごみ
- H** Households
世帯数
- I** Incomes
所得
- J** Jobs
仕事
- K** Kindergarten children
幼稚園児数
- L** Land
面積
- M** Marriages
婚姻数

- N** Nurses
看護師数
- O** Outflow population
流出人口
- P** Police officers
警察官数
- Q** Quake
地震
- R** Restaurants
飲食店数
- S** Students
学生数
- T** Teachers
教員数
- U** University
大学
- V** Visitors
観光入込客数
- W** Welfare
福祉
- X** X day
エクステデー
- Y** Youths
若い人
- Z** Zensu
全数



この村に住んでいる100人のうち、57人は働く世代、14人は子ども、29人はお年寄りです。そのうち75歳以上の人は15人です。2045年には子どもは12人に減りお年寄りは35人に増えます。

A 年齢構成

Age structure

1年間に生まれる赤ちゃんは0.9人です。2013年から2017年の合計特殊出生率は2.02で本州3位の水準ですが、20年前からの5年間に生まれた赤ちゃんを100人とすると、ここ5年間では98人になり、赤ちゃんの数は減っています。

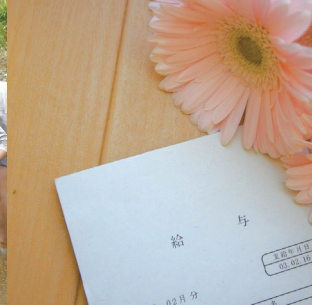
B 出生数

Births

2016年、この村のお店100店舗のうち、26店舗が小売業、卸売業です。村で働いている100人のうち20人が小売業、卸売業の仕事をしています。全業種について地区別に見るとお店の数が一番多いのが惇明地区、従業者数が一番多いのが昭和地区です。

C 商業

Commerce



この村には日中106人の人がいます。住んでいる100人より多いのは、まわりの村から勉強や仕事をしにくる人が多いからです。日中に村から出ていく人は8人、村に入ってくる人は14人です。村に入ってくる人の多くはおとなりの綾部市や丹波市の人です。

D 昼間人口

Daytime population

30年後、この村の人口は84人になります。村に住む人のうち3人に1人がお年寄りで、さらに5人に1人は75歳以上です。いまこの村では働く世代2人に対し1人のお年寄りがいますが、2045年には1.5人に対し1人いることとなります。

E 2045年の推計人口

Estimated population in 2045

この村で働いている100人のうち、農業の仕事をしている人は5人ですが、その半分は70歳以上です。働いている人全体の数はここ5年で変わっていませんが農業の仕事をしている人は1人少なくなりました。村の面積の6.3%が耕されている田んぼや畑です。

F 農家数

Farmers

この村の1人が1年間に出す燃やすごみの重さは135キロです。平成30年7月豪雨の災害ごみは環境パーク搬入分で854トン、平成26年8月豪雨では5,096トン、平成25年台風18号では3,951トンでした。

G ごみ

Garbages

この村にある世帯が100世帯だったら32世帯はひとり暮らし、26世帯は夫婦と子ども、23世帯は夫婦だけ、8世帯はひとり親と子ども、のこりは3世代などで暮らしています。1世帯あたりの人数はここ30年で3.2人から2.4人に減りました。

H 世帯数

Households

この村に住んでいる人の年間所得は277万円です。20年前は322万円、40年前は135万円でした。村内総生産100万円のうち、一番大きいのが鉱業及び製造業で36万円、次いで不動産業が10万円、卸売・小売業が9万円です。

I 所得

Incomes



この村に住んでいる100人のうち、働いているのは50人です。そのうち42人が村の中で、8人が村の外で働いています。働いている50人のうち33人が飲食業などサービスをする仕事に、15人が製造業などものをつくる仕事に、2人が農業など自然を相手にする仕事についています。

J 仕事

Jobs

この村に住んでいる100人のうち、幼稚園児は0.7人です。幼稚園児の数はここ35年で半分に、幼稚園の数は2007年に11園だったのが2016年には4園になりました。2021年には幼保連携型認定こども園が4園できました。

K 幼稚園児数

Kindergarten children

村の面積は約553km²です。この村の2%の面積に100人のうち48人が住んでいます。1km²の人口密度は福知山が256人、三和が38人、夜久野が35人、大江が46人です。20年前はそれぞれ253人、51人、52人、62人でした。

L 面積

Land

若い人100人のうち49人に配偶者がいて、47人は未婚です。20年前はそれぞれ56人と42人でした。配偶者がいる人の割合が未婚の人の割合を上回るのは、男の人は30～34歳以上の年齢、女の人は25～29歳以上の年齢です。

M 婚姻数

Marriages

この村で働いている100人のうち、看護師・准看護師は2人です。看護師・准看護師が100人いるとすると病院・診療所ですら働いているのは74人、訪問看護ステーション・介護保険施設・社会福祉施設で働いているのは21人、のこりは保健所や事業所などで働いています。

N 看護師数

Nurses

この村に住む100人のうち、年間4人が村を去って行きます。4人のうち1人の行き先が京都市、大阪市や東京都です。4人のうち2人が20・30代、1人が19歳までの子どもです。

O 流出人口

Outflow population



この村で働いている100人のうち、警察官は0.3人です。村でおこる犯罪を年間100件とすると、71件が窃盗、6件が暴行・傷害・脅迫・恐喝、そのほかは詐欺などです。検挙された100人のうち、14歳以上20歳未満の人は17人です。

P 警察官数

Police officers

長田野東部から南丹市日吉町胡麻北方まで約30kmにわたって西北西走向で連続する活断層の三峠断層。もし最大予測震度7の地震が起こったら100人の村では死者1人、負傷者6人、要救助者5人、短期避難者56人にのぼると想定されています。

Q 地震

Quake

2016年、村のお店の10軒のうち1軒が飲食店です。飲食店100軒のうち19軒がバー、ナイトクラブやキャバレー、16軒が喫茶店、14軒が酒場やピヤホールです。飲食店で働いている100人のうち38人が男性、62人が女性です。1軒あたり6人が働いています。

R 飲食店数

Restaurants

この村の小学生、中学生、高校生が35年前それぞれ100人だったとすると、いまは小学生が58人、中学生が72人、高校生が65人です。2010年にこの村に住んでいた100人の最終学歴は高卒が52人、小・中卒が18人、大・大学院卒が16人、短大・高専卒が14人でした。

S 学生数

Students

この村の小学校、中学校の先生が35年前それぞれ100人だったとすると、いまは小学校の先生が89人、中学校の先生が107人です。小学校の先生は男性が39人、女性が61人、中学校の先生は男性が58人、女性が42人です。

T 教員数

Teachers

この村には2016年に公立大学ができました。2020年に100人の大学生がいるとすると2人が村の出身者で、8人がこの村を除く京都府の出身者、12人が兵庫県の出身者です。2019年度に卒業し就職した100人のうち北近畿で働いている人は22人です。

U 大学

University



この村に住んでいる人を100人とする、この村には年間で1,153人が観光に訪れます。観光に訪れる100人のうち、19人が宿泊し、81人が日帰りをします。観光消費額100万円の内訳は宿泊客が49万円、日帰り客が51万円です。

V 観光入込客数

Visitors

この村の100人のうち1人が生活保護を受けています。2020年3月の生活保護受給世帯を100世帯とすると、56世帯が高齢者世帯、13世帯が傷病者世帯、7世帯が障害者世帯、のこりが母子世帯などです。村の予算100万円のうち児童福祉・障害福祉などに支出される民生費は34万円です。

W 福祉

Welfare

2006年1月1日、福知山、三和、夜久野、大江が1つの村になりました。35年前は100人のうち、78人が福知山に、6人が三和に、8人が夜久野に、8人が大江に住んでいました。いまはそれぞれ86人、4人、4人、6人になりました。

X エックスデー

X day

この村の若い人100人のうち、91人が福知山に、3人が三和に、2人が夜久野に、4人が大江に住んでいます。仕事をしているのは79人、家事をしているのは9人です。9人のうち男性が0.3人、女性が8.7人です。

Y 若い人

Youths

この本は村に住んでいる100人みんなの協力によってできました。数字を使って村の姿を明らかにすることで、この村のことを深く知ってもらいたいと思っています。この村のいま、そして未来を知るために欠かせない統計調査。これからもご回答をお願いします。

Z 全数

Zensu

主な基幹統計調査

- 国勢調査
- 住宅・土地統計調査
- 労働力調査
- 就業構造基本調査
- 全国家計構造調査
- 学校基本調査
- 人口動態調査
- 農林業センサス
- 工業統計調査
- 経済センサス基礎調査、活動調査

source 出典		
Age structure	☆	● 国立社会保障・人口問題研究所 『日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)』
Births	☆	● 平成7～11,15～19,23～29年人口動態統計
Commerce		● 平成28年経済センサスー活動調査 産業横断的集計
Daytime population	☆	● 平成27年国勢調査 従業地・通学地集計
Estimated population		● 国立社会保障・人口問題研究所 『日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)』
Farmers		● 平成27年国勢調査 従業地・通学地による人口・就業状態等集計 ● 平成22年国勢調査 従業地・通学地による人口・産業等集計 ● 農林水産省 統計情報 『わがマチ・わがムラ』
Garbages		● 京都府都市統計協議会『都市指標 平成28年版』 ● 福知山市『災害の記録(平成25年台風18号,平成26年8月豪雨,平成30年7月豪雨)』
Households	☆	● 昭和60年国勢調査 第1次基本集計
Incomes		● 総務省『市町村税課税状況等の調(1975,1995,2015年)』 ● 京都府企画政策部企画統計課『統計京都 556号』
Jobs	☆	● 平成27年国勢調査 従業地・通学地による人口・就業状態等集計
Kindergarten children	☆★	● 学校基本調査(昭和55,平成19,27,28,令和2年度)
Land	☆	● 平成7年国勢調査 第1次基本集計
Marriages	☆	● 平成27年国勢調査 従業地・通学地による人口・就業状態等集計 ● 京都府『京都府統計書(平成7,27年)』
Nurses	★	● 平成27年国勢調査 従業地・通学地による人口・就業状態等集計 ● 京都府『京都府統計書(平成27年)』

Outflow population	☆★	● 平成27年国勢調査 従業地・通学地による人口・就業状態等集計 ● 平成27年(2015)人口動態統計
Police officers	★	● 福知山市『平成28年版福知山市統計書』
Quake	☆★	● 京都府『地震・津波被害総括表』京都府地震被害想定調査結果(2008)
Restaurants		● 平成28年経済センサスー活動調査 産業横断的集計
Students		● 平成22年国勢調査 産業等基本集計 ● 学校基本調査(昭和55,平成27年度)
Teachers		● 学校基本調査(昭和55,平成27年度)
University		● 福知山市『令和元年版福知山市統計書』 ● 福知山公立大学『地域別就職状況(2019年度)』
Visitors	☆★	● 一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社 『「海の京都DMO」観光マーケティング調査データ(令和2年9月)』
Welfare	☆★	● 福知山市『平成28年版福知山市統計書』 ● 福知山市『令和元年度 福知山市生活保護概況』
X day		● 昭和55年国勢調査 第1次基本集計
Youths		● 平成27年国勢調査 就業状態等基本集計
Zensu		—
特記事項		<ul style="list-style-type: none"> ● 年数の記載がない限り、この村のいまは2015年としています。 ● [A] 子どもは0～14歳、働く世代は15～64歳、お年寄り65歳以上としています。 ● [M][Y] 若い人は20～39歳としています。 ● [☆マーク] 平成27年国勢調査人口等基本集計を用いています。 ● [★マーク] データの制約上、調査期日の異なる2つの統計より数値を計算しているため、参考値としてください。